

2020年3月17日(火)

ヴィエント会員の皆様へ

ヴィエント定期演奏会中止のお知らせ

ヴィエント世話人 木村恭子

第7回定期演奏会実行委員長 米田嗣幸

本年6月20日(土)にヴィエントの第7回定期演奏会を開催しようと皆様とともに準備を進め、練習に励んでまいりましたが、新型コロナウイルスの急激な感染拡大により杉並区公共施設が使用禁止になり、ヴィエントも練習会場を失って3月末まで活動休止状態になっております。

また、社会情勢・環境も大きく変化して、各種公演・催し等の中止が相次ぎ、オリンピックも予定どおり実施されるかどうか不透明な状況です。

このような事態を受けて、本日ヴィエントの役員会、演奏会実行委員会合同で打ち合わせを行いまして、以下のように決定致しました。

1. 6月20日(土)の定期演奏会は中止する。

4月以降完全にコロナが終息する保証はなく、団員の健康、来客の健康、演奏レベル引き上げの練習量が確保できるか、など総合的に勘案して、6月20日の演奏会は中止することにしました。会場のキャンセル料はコロナによる場合は生じないことを確認致しました。その他準備の関連出費も軽微で吸収可能と判断しました。

2. 来年6月に定期演奏会を実施する方向とする。

演奏会に向けて努力した積み重ねを無駄にせず生かしたいこともあり、

来年6月に同じ三鷹の風のホールを確保する方向で臨みます。(今年9月～11月の土日祝日の会場は既に予約で埋まっている。)曲目は基本的には現在のプログラム曲目をそのまま生かす。ただしオリンピックの実施動向によって「オリンピック讃歌」は再検討する。

3. 今年の活動の柱としてボランティア活動を考える。

練習に前向きに取り組むためには発表の場も大切なのでボランティア活動を考えます。曲目は定期演奏会の曲目を生かす方向とします。

4. 4月以降の練習

演奏会へ向けての合宿スタイルの練習はとりやめ、練習日程を見直します。4月以降の会場再開も明確でない面があるので、状況を見ながら谷口先生、木村世話人を中心に決定し、団員に連絡します。

以上ですが、歌への情熱を失うこと無く、4月以降元気で再会しましょう。